

農協だより

2021.2月  
No.596

たいき

新穀感謝祭

2ページ～



第4回  
農業経営塾  
2ページ～

## 第4回

# 農業経営塾

### 「営農計画書を作成しよう！（酪畜部門）」

11月20日、JA大樹町において、9名の受講生が出席の下、第4回農業経営塾を行つた。

当日は、経営相談課池内課長、生産改良課折笠課長、畜産販売課今野課長、酪農振興課山田課長を講師に「営農計画書を作成しよう！」（酪畜部門）をテーマとした講義を行つた。

生産改良課では、人工授精料金や精液・受精卵価格を説明し、JA大樹町の平均授精回数やモデル規模を提示しながら営農計画書を作成した。

畜産販売課では、各畜産物のホクレン市場平均価格や町内流通価格の説明と牛群リストを用いて繁殖牛の更新などを営農計画書に反映させるポイントを説明した。

酪農振興課では、出荷乳量の計画や酪農に係る奨励金などについて説明し、作成作業を行つた。

出席者を代表し坂井組合長は「今年も豊穣の秋を迎えることができたが、感染症により在庫を抱えた製品の出口対策を皆さんのお恵みを借りながら課題解決していきたい」と決意を述べた。



人工授精やホクレン市場についての説明



出荷乳量計画や奨励金についての説明



玉串奉奠をする太田専務

# 新穀感謝祭

11月24日、大樹神社において、新穀の豊かな実りを祝う

ため新穀感謝祭が開かれ、JA役員や関係団体、町内団体の代表者等が出席し、今年の収穫に感謝しながら、益々の発展を祈願した。

出席者を代表し坂井組合長は「今年も豊穣の秋を迎えることができたが、感染症により在庫を抱えた製品の出口対策を皆さんのお恵みを借りながら課題解決していきたい」と決意を述べた。

# ビジネスコンサルタント報告会

### キャリア・ポテンシャル診断の活用について

11月27日、JA会議室にお

いて、株式会社ビジネスコンサルタントの佐藤和彦氏を講師に、人事管理における適切な評価力取得を目的とした「キャリア・ポテンシャル診断の

活用」について研修を行い、課長補佐職以上の職員が参加した。

キャリア・ポテンシャル診断では、自分の強みと弱みを全体的に把握することで傾向を把握し、組織の中で必要とされ期待される機能を確認することができる。



研修会の様子

また、自分自身の特徴を理解すること

## 農協懇談会



12月2～4日の3日間、JA会議室において19農事組合を9会場に分け「農協懇談会」を開催した。

開催にあたり組合員には会議室入口前で非接触型体温計での検温と、アルコール消毒液による手指消毒の協力をお願いした。

懇談会は各部長より営農の取組令和2年度の報告と令和3年度の取組について説明があり、参加者からは多数の意見や要望が出された。

## ベトナム人農業技能実習生受入農家連絡協議会



ベトナム人農業技能実習生受入農家連絡協議会（西川久雄会長）では、12月2日JA大樹町会議室において、ベトナム人技能実習生受入農家を対象に特定技能制度の特徴と問題点の説明、コロナ禍における実習生の受入態勢について協議を行った。また、監理団体であるリンク・パートナー協同組合の担当者からは、12月後半からベトナムとの航空便が再開し、受入が再開することからPCR検査体制の説明と大樹町に入るまでの行程について説明があった。

## 女性部 しあわせ会・スマイル交流会 中止のご案内

J A大樹町女性部主催の2年に一度開催している「しあわせ回」(65歳以上の組合員婦人対象)ならび、ボランティアグループ「スマイル会」主催による交流会はコロナウイルス感染拡大防止のため中止することとしましたので、ご理解下さいますようお願いいたします。

## 大樹町農民協議会 陳情書 提出

11月27日、「コロナ禍による地域経済対策を求める意見書」採択に関する陳情書を大樹町議会に提出した。

陳情書では、新型コロナウイルスの感染拡大によりイベントの中止や飲食店の利用減少などで農畜産物需要の落ち込みが危惧されていること。また、終息が見えない状況下で、農業のみならず地域経済にも甚大な影響が出ている。よって、大樹町農民協議会では地方自治体への対策予算を十分に措置することを求めた。意見書は12月の定例会で可決され、町議会を通じて内閣総理大臣をはじめとする各担当大臣に意見書として提出された。

## 青色申告会

# 青色申告及び白色申告に係わる指導日程

月 日	曜 日	内 容	時 間	場 所
2月 1日	月			
2月 2日	火			
2月 3日	水	乳牛市場		
2月 4日	木	青色、白色指導・受付 (消費税)	13:00~15:00	会議室D
2月 5日	金			
2月 6日	土			
2月 7日	日			
2月 8日	月	青色、白色指導・受付 (消費税)	13:00~15:00	会議室B
2月 9日	火			
2月10日	水			
2月11日	木	建国記念日		
2月12日	金	青色、白色指導・受付 (消費税)	13:00~15:00	会議室D
2月13日	土			
2月14日	日			
2月15日	月			
2月16日	火			
2月17日	水	乳牛市場		
2月18日	木	青色、白色指導・受付 (消費税)	13:00~15:00	会議室D
2月19日	金	青色、白色指導・受付 (消費税)	13:00~15:00	会議室D
2月20日	土			
2月21日	日			
2月22日	月	青色、白色指導・受付 (消費税)	13:00~15:00	会議室D
2月23日	火	天皇誕生日		
2月24日	水	青色、白色指導・受付 (消費税)	13:00~15:00	会議室D
2月25日	木			
2月26日	金	青色、白色指導・受付 (消費税)	13:00~15:00	会議室D
2月27日	土			
2月28日	日			
3月 1日	月	青色、白色指導・受付 (消費税)	13:00~15:00	会議室D
3月 2日	火			
3月 3日	水	青色、白色指導・受付 (消費税)	13:00~15:00	会議室D
3月 4日	木	乳牛市場		
3月 5日	金	青色、白色指導・受付 (消費税)	13:00~15:00	会議室D
3月 6日	土			
3月 7日	日			
3月 8日	月	青色、白色指導・受付 (消費税)	13:00~15:00	会議室D
3月 9日	火	確定申告、消費税 指導・受付最終日	13:00~15:00	会議室D
3月10日	水			
3月11日	木			
3月12日	金			
3月13日	土			
3月14日	日			
3月15日	月	所得税確定申告書 税務署提出予定日		
3月31日	水	消費税確定申告書 税務署提出予定日		

\*消費税の受付・指導は青色申告指導日に並行して行います。

\*指導日以外の相談については、指導員不在のため対応できない場合がありますのでご了承下さい。

\*感染症による影響や都合により指導日程・開催方法・会場が変更になる場合もあります。

# JAグループ通信

JA北海道中央会



JAグループ北海道は、来年度以降においても、組合員の皆様が希望を持って営農できるよう、要請運動を展開してまいりました。9月末の概算要求決定前までの運動に加え、10月からはコロナ禍で需要が減少した作物への対策を求める運動を実施し、11月からは令和3年度農業関係予算や補正予算確保に向け、与党農林幹部や道内選出国會議員、農林水産省に対して働きかけを行いました。新型コロナウイルス感染症拡大の影響もあり、例年どおりの要請とはなりませんでしたが、感染防止対策を講じた上で上京運動や議員会館や農林水産省と道内各地区をWEBで繋ぎ要請を実施するなど、コロナ禍ではありましたが最大限の対応を図り、道内生産現場の課題を伝えその解決策について提案をしてまいりました。

今後、要請内容や予算概要等の詳細は、JAグループ北海道農政NEWSウェブサイトに掲載しておりますので、ご確認願います。

○JAグループ北海道農政NEWSウェブサイト  
HPアドレス：<https://ja-dosanko.jp/nousei/>  
ID：nousei P A S S : hokkaido



○LINEで友達登録していただくと、情勢等の更新情報をご連絡いたしますので、是非、登録願います。



自民党 宮下農林部会長への要請

## JA北海道信連



還付金詐欺等の特殊詐欺による被害は、依然として減っていない状況にあります。JAバンクでは、窓口・ATMでの声掛けを継続して被害防止に努めるほか、北海道警察と連携した啓発活動にも取り組んでいます。10月～12月の3か月間、STVラジオ番組の中に準レギュラーコーナーを設け、道警の担当者から特殊詐欺の手口や注意するポイント、日頃からの備えについてリスナーにお知らせしました。



## ホクレン



ホクレンは、コーポレートメッセージ「つくる人を幸せに、食べる人を笑顔に」に込めた想いを伝えるオリジナルアニメーション「from North Field (フロム・ノース・フィールド)」の第2弾を制作、特設サイト (<https://www.from-north-field.jp/>) などで公開を始めました。5歳の少年を主人公に、道内の酪農家から都会の食卓までの「生乳の旅」を分かりやすく紹介しています。



JAグループ北海道の連合会の活動内容を紹介します。各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをご覧ください。

## JA共済連北海道



JA共済では、「特定重度疾病共済」資料請求キャンペーンを実施しております。JA共済ホームページから「特定重度疾病共済」の資料をご請求いただいた方に、有村架純さん・浜辺美波さんが表紙の「オリジナルA5ノート」をもれなくプレゼントしております。キャンペーンは令和3年3月10日(水)までです。この機会にJA共済のホームページにアクセスいただけますようお待ちしております！

JA共済ホームページ  
アドレス

<https://www.ja-kyosai.or.jp/>



## JA北海道厚生連



組合員ならびに地域住民の皆様の生命と健康を守るため、本会事業の積極的な啓蒙推進を図ることを目的として、広報誌「すまいる」を発行しております。年3回発行しており、様々な医療・健康情報を発信しております。プレゼント付アンケートのコーナーもあり、1月末まで募集しております。

是非、JA北海道厚生連のホームページをご覧いただきアンケートへのご協力ををお願い致します。



大地がひとを強くする。

**AGRIACTION!**  
HOKKAIDO



# 「協同組合ネット北海道通信」第1号

令和2年12月：JA北海道中央会協同活動推進室

## 協同組合ネット北海道の組織発足

○2018年開催の第29回JA北海道大会において、総合事業の維持、地域課題の解決のため、他の協同組合・企業との連携化により総合性が発揮できる事業運営の転換を検討するとし、北海道協同組合間連絡協議会の改組を基本とし、業態の違うより多くの協同組合組織を仲間とした「協同組合ネット北海道」（仮称）結成に向けた調査・検討を行うことを決議しました。そして、コロナ禍のなか、令和2年6月17日に「協同組合ネット北海道」は、18団体（うちオブザーバー参加2団体）により発足致しました。協同組合間の連携により、地域の課題解決に向けて取り組み、社会貢献活動への活動を展開することとしています。

## 協同組合ネット北海道の設立目的

○単一の協同組合では、解決できない課題について、複数の協同組合の連携で解決し、持続可能な北海道経済と地域住民の生活向上に寄与することを目指すとともに、協同組合への大きな期待に応えるべく、社会貢献活動の実践に取り組むことを目的としています。連携のキーワードは、“ゆるやか”“あいのり”“やってみる”です。

## 設立からの取り組み経過

○設立から、8団体による事務局体制を確立し、毎月第2水曜日に事務局会議を開催し、具体的な検討を図っております。

○課題を①共通課題と②個別課題に区分し、各課題の担当事務局を決め、担当事務局が主体的に原案の検討・整理をし、全体で協議する方式として推進しております。

○具体的な、共通課題は、次の3点の取り組みです。

- (1) 地域づくり
- (2) 環境対策
- (3) 災害支援活動

○個別課題は、次の3点の取り組みです。

- (1) 協同組合間の学習交流会の開催
- (2) 内外広報活動
- (3) 公開講演会の開催

○今年度は、コロナ禍において、計画どおり実施できないテーマもあり、今後の状況を踏まえ、できることから具体的に着手することとしています。

## 課題ごとの検討内容

### ＜共通課題テーマ＞

#### ①地域づくり

ア. こども食堂の支援活動

- ・子ども食堂を支援する団体の支援活動の実施

道内の約170の子ども食堂を支援する「こども食堂北海道ネットワーク」（約65の子ども食堂が加入）の支援活動を実施していくこととしました。～金銭的支援、食材等の提供、食育活動の推進（具体的な支援活動の内容はこれから検討）

## イ. 高齢者支援活動の推進

・高齢者の居場所づくり、健康推進に向けて「まる元・ゆる元」活動に取り組んでいく方向を確認。まずは、事務局8団体の担当者が参加して、ゆる元指導者認定講座を開催することとしました。(令和3年1月)

\*まる元=「地域まるごと元気アッププログラム」 ゆる元=「まる元のゆるやか版」

## ②環境対策

○加入組織間で“あいのり”して取り組めることから活動することとしました。

ア. 江別市エコセンターのあいのり活動の検討

イ. S D G S (環境対策) の各協同組合の取り組み状況を共有し、今後、具体的な活動を検討。

ウ. 脱炭素の取り組みにかかる共通課題の整理。

## ③災害支援対策

○各協同組合組織の災害支援活動の取り組み状況およびB C P の内容調査による、共通支援活動の検討。

○各組織の災害支援体制および災害備蓄体制調査による共通支援活動の整理検討。

### ＜個別課題テーマ＞

①S D G s の取り組み～定期的な勉強会の実施

②公開講演会の開催

③協同組合間学習交流会の開催

④内外広報活動の推進 等

\* 今年度は、コロナ禍にあって、開催が困難で中止・延期のテーマもあります。

\*構成18団体は、**北海道農業協同組合中央会**、**北海道信用農業協同組合連合会**、**ホクレン農業協同組合連合会**、**北海道厚生農業協同組合連合会**、**全国共済農業協同組合連合会北海道本部**、**北海道漁業協同組合連合会**、**北海道信用漁業協同組合連合会**、**北海道森林組合連合会**、**北海道生活協同組合連合会**、**生活協同組合コープさっぽろ**、**生活協同組合連合会大学生協事業連合**、**北海道労働金庫**、**ワーカーズコープ連合会センター事業団北海道事業本部**、**こくみん共済 coop 北海道推進本部**、**北海道報徳社**、**北海道大学大学院農学研究院**、**北海道農業ジャーナリストの会（オブザーバー）**、**日本協同組合連携機構（オブザーバー）**で構成。

(太字の組織は、事務局8団体)



# 十勝農業改良普及センター 十勝南部支所通信

## 酪農場・畜産農場における防疫対策

～牛サルモネラ症を中心とした伝染病対策（6回目：農場内での拡散防止②）～

今回は、「農場内での拡散防止」第2回目です。農場内で感染リスクの高い場所についてご紹介します。

### 農場内で感染リスクの高い場所

以下に挙げられる点は、伝染病感染のハイリスクポイントです。乳牛を病原体から守るためにも、今一度、つぎの4つの項目を確認しましょう。

#### 牛の口に入るところ

飼槽や水槽は清潔にしていますか？



ひび割れや隙間など汚れの溜まりやすい場所や湿気の多いところは菌の温床です。キレイ、清潔にすることが必要です。

#### 牛の口へ運んでしまうもの

長靴や機械など汚れていませんか？



舎内でペットが飼われていませんか？



農場で放し飼いされていた犬から菌が検出されたことも！

知らず知らずの間に農場内に菌を広めている可能性があります！

#### 環境（排水・地盤・通路）

パドック内や飼槽スペース前に水の通り道ができていませんか？



ぬかるみ、水たまりでは牛体、趾蹄に菌が付着し、拡散するリスクが高まります。

除糞、堆肥運搬作業のタイヤ跡が給餌用通路に残っていませんか？

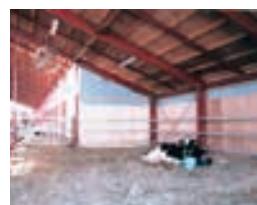
タイヤ跡に潜んでいた菌を飼槽に拡散させる可能性があります。



#### 牛から牛への伝染

分娩場所はキレイですか？

分娩時は免疫力が低下するため親子とともに感染リスクが高まります。分娩ごとに清掃、消毒をしましょう。



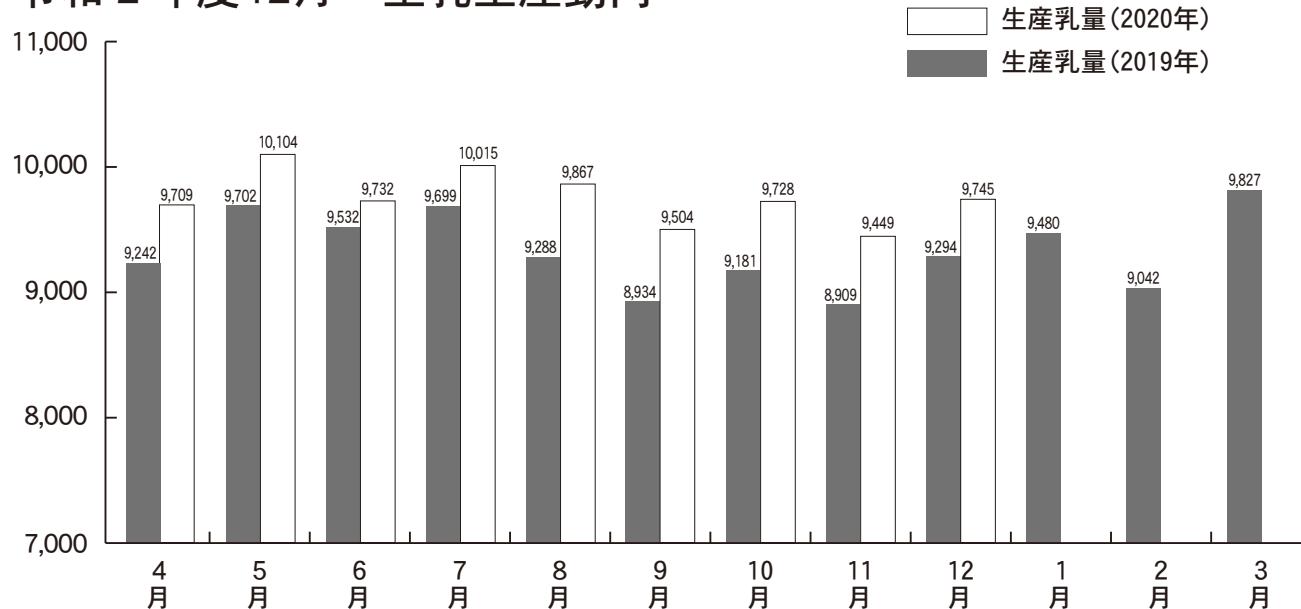
子牛同士がなめ合っていませんか？

なめ合うことで唾液等を通じて菌が拡散する恐れがあります。



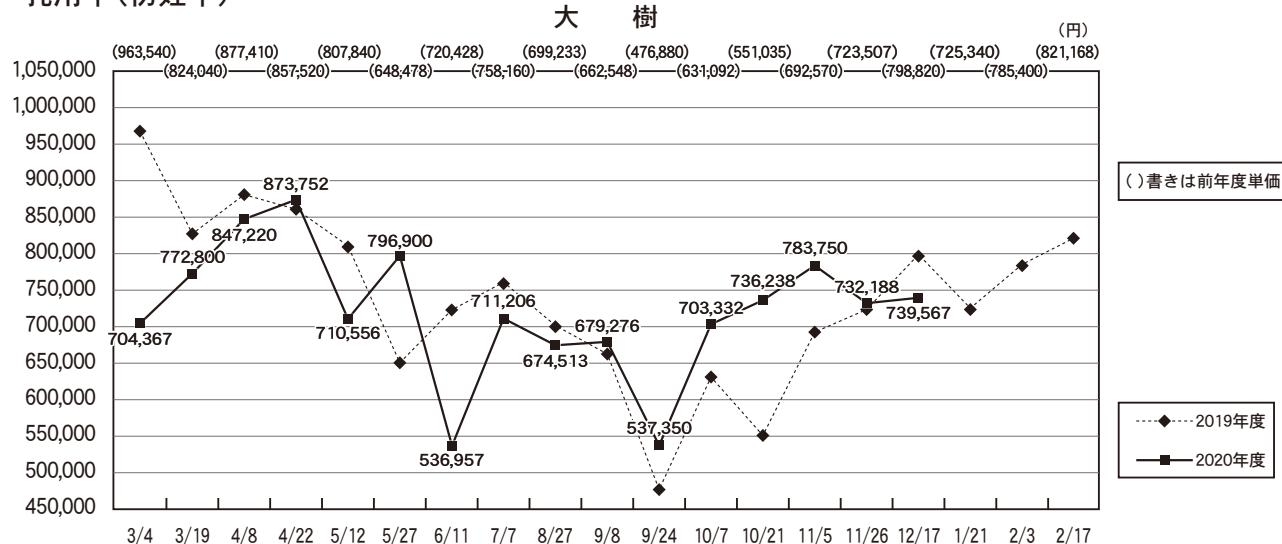


## 令和2年度12月 生乳生産動向

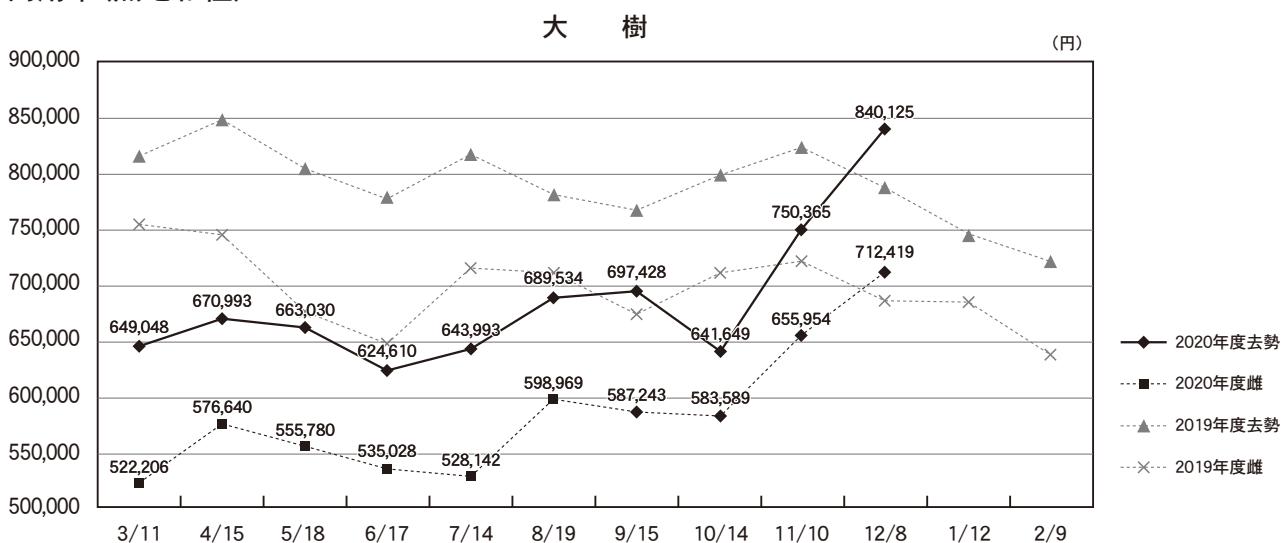


## 家畜市場の成績

### 乳用牛(初妊牛)



### 肉用牛(黒毛和種)



# 正解者10名に大樹TMOカードが当たる

## 頭の体操 クロスワードパズル

### クロスワードパズル

#### タテのカギ

- ②たき火の——を念入りに行つた  
⑥チョコレートを——にかけて溶かした

#### ヨコのカギ

- ②夕方になると家々の窓にともります  
②アシカに似た海獣

#### タテのカギ

- ⑧構えてシャッターを切れます  
⑨ジャムやピクルスなどを詰めます  
⑩この——の輪、なかなか外れないんだ

#### ヨコのカギ

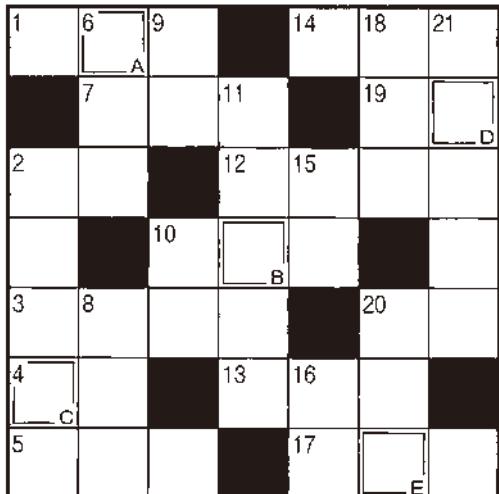
- ①最低気温が0度を下回る日のこと  
②どら焼きに挟んである物  
③片仮名語でいうとリベンジ

#### タテのカギ

- ⑪就職活動の際に書きます  
⑮シャープペンシルに入れます  
⑯浜辺に寄せては返すもの  
⑯文庫本に布製の——を掛けた

#### ヨコのカギ

- ⑤冬、雪国の家の軒にぶら下がる物  
⑦——の道も一步から  
⑩牛肉はビーフ、鶏肉は——  
⑫お釣りと一緒に受け取ることも  
⑬多くの人が眠っています  
⑭チョコレートの原料になる植物  
⑯アルコールを含む調味料  
⑯間違った答えに付ける印  
⑯バレンタインデーに伝える人もいます



### 1月号の答え

A 力 B ド C マ D ツ でした。

当選おめでとうございます

当 選 者

(札幌市) 村上輝夫さん	(中島) 半谷奈華さん	(石坂) 今村佳子さん	(美成) 小島幸康さん	(萌和) 川原薫枝さん	(上大樹) 坂本虹太さん	(豊里) 藤内隆弘さん	(下大樹) 三木ひなかさん	(拓北) 吉田英昭さん	(大樹) 米谷貴子さん
（前和）米谷貴子さん	（前和）川原薫枝さん	（大樹）坂本虹太さん	（下大樹）三木ひなかさん	（拓北）吉田英昭さん	（豊里）藤内隆弘さん	（上大樹）坂本虹太さん	（前和）米谷貴子さん	（大樹）坂本虹太さん	（下大樹）三木ひなかさん

■解き方 || 普通のクロスワードの要領で全部を解いて下さい。

次にA→Eの二重ワクの文字を順に並べると、一つの言葉ができます。それが答えです。

締切り || 2月10日（当日消印まで有効）

■届出 || 本所企画管理課、生産資材課の専用投書箱へ。

■とじ込みハガキをお使い下さい。郵送する場合は63円切手をはつて下さい。

■賞品 || 大樹TMOカード（正解者多数のときは、抽選で10名の方に）

■職員とその家族の方はご遠慮下さい。

■1月号の応募者は16名で、全員が正解されました。抽選の結果、次の方々が当選しました。

当選した方には大樹TMOカードをお届けいたします。

## 未来を拓く協同組合 教えて! 日本農業

### 未来を拓く協同組合

食の安全・安心確保や環境保全、労働安全などの観点から「GAP(Good Agricultural Practice:農業生産工程管理、ギャップ)」が注目を集めています。農業生産の工程の一つひとつを点検し、見つかった課題・問題点を改善していく仕組みで、都道府県が運営するもの、JGAPやGLOBAL G.A.P.のように第三者が認証するものなどがあります。

JAグループは2006年のJA全国大会でGAPへの対応を提起するなど、取り組みを推進。17年には「GAP第三者認証取得支援事業」を始めました。この事業は、JA全中やJA全農の職員、アドバイザーが、産地・生産者に対して資材の保管や農作業の注意点、改善点などを指導し、認証取得を目指すものです。

GAPに取り組むJAの割合(19年度)は米で37.9%、果樹で39.5%、野菜で47.8%に達しており、それぞれのJAで生産者が最も効果的な活用ができるよう、ニーズに応じた支援を展開しています。

#### GAPの実施(例)

農場内を点検し、課題や問題点を見つけて改善

**食品安全**

- 包装資材のそばに灯油など汚染の原因となるもの置かない
- 堆肥置き場や調製施設では、専用の穀物を準備する

**環境保全**

- 施業物を農場に放置しない
- 農薬空容器は分別して処分

**労働安全**

- 危険な作業はスイッチを止めてから行う(巻き込まれ防止)
- 危険箇所の掲示をする

**人権保護**

- 家族経営協定の締結、技能実習生の適切な労働条件の確保

**農場経営管理**

- 責任者の配慮、教育訓練の実施、内部点検の実施

**その他**

- 商品回収テストの実施、資材仕入先の評価

#### GAPの取り組み効果

「効果があった」と回答した経営体の割合

効果	割合 (%)
食品安全	85
環境保全	77
労働安全	83
人権保護	55
農場経営管理	75

※2019年5月末時点GAP認証を取得している農業者および団体を対象に調査実施し、約600経営体が回答

農水省資料より作成

耕そう、大地と地域のみらい。

イラスト・情報コーナー

イラストは濃くていねいに書いて下さい。  
(あまり薄いと掲載出来ないことがあります。)

下大樹  
ひな かちゃん (4歳)

中島  
半谷 奈華ちゃん (4歳)

萌和  
よねや かおるちゃん (2歳)

萌和  
阿部 昭さん (73歳)

石坂  
三上 頂杜くん (9歳)

辻本 賢悟くん (9歳)